

モニターアンケート集計結果概要（平成 20 年度）

平成 20 年度は、主に公開画像形式や特別展の内容に関するモニターアンケート調査を実施しました（平成 21 年 3 月実施）。137 名の応募者のうち 104 名から回答をいただきました。モニターの方からのご意見を真摯に受け止め、利便性の向上のための改善を図っていきたいと思います。

1. 検索機能

資料検索に関するご要望や不満を感じる点等について、調査を実施しました。主なご意見は以下の通りです。

- ・ 検索結果が膨大に出てくるため、見つけたい資料が探せない。
- ・ 検索ランキングがわかるような検索ができると良い。
- ・ キッズページを作ってほしい。中高生向けで十分。そこは教科書に対応しているものが望ましい。
- ・ 画面上に出る資料の漢文体。または筆で書かれた文字は、今では読めない。今の人に読めるように口語体（現代語）訳を併記してほしい。

2. 画像形式

(1) アジ歴が提供している画像は、DjVu、JPEG 形式で提供しており、主にどちらの形式で閲覧しているか調査を行いました。その結果、JPEG 形式の利用率は、約 54%であり、DjVu 形式の利用率は約 46%の結果となりました。それぞれの形式を利用するモニターからの主なご意見は以下の通りです。

○ DjVu 形式

- ・ 多くのページの資料を閲覧するのに、使い勝手が良いと感じるから。
- ・ JPEG 形式より操作性が格段に良い
- ・ 表示速度が速い。
- ・ 保存、印刷、表示内容変更等がツールバーとして表示されていて便利だから。
- ・ JPEG よりも画像が美しい。例えば、拡大すると JPEG では潰れてしまう文字も DjVu だと判別できる。一つのファイルで全画像を見る事が出来るのは最大の強み。

○ JPEG 形式

- ・職場から DjVu のインストールができないから。
- ・一般的だから。
- ・使用頻度が高い。
- ・DjVu プラグインをインストールしたくないから。

(2)平成 20 年度は JPEG、DjVu 形式に加え JPEG 2000 形式の画像の試験公開を開始しました。

モニターの方に、閲覧のための JuGeMu Player プラグインのダウンロードを依頼し、表示結果に対するご意見を伺いました。正常に JPEG 2000 形式の画像が表示できた方は全体の約 6 割に止まりました。これは企業・機関のプロキシ・サーバが HTTP Ver. 1.0 を使用している場合、クライアントとサーバ間との通信ネゴシエーションが途絶するため、画像表示できないことが主な原因と考えられます。

JPEG 2000 の画像公開に関する主なご意見は以下の通りです。

- ・一般的ではないプラグインをダウンロードしたくない。
- ・読み込み速度や操作性は DjVu 形式と同じなのに文字が非常に鮮明で読みやすい。積極的に導入してほしい。
- ・画像の形式も進化しているので、いろいろな表示方法があつていいと思う。
- ・インストールをしなくてはならないのが不便なので pdf 等を検討してほしい。
- ・鮮明さ等はあまり変わらないように感じる。

3. 特別展及び特集

平成 20 年度迄に公開している特別展及び特集ページに関するご意見を伺いました。

主なご意見は以下の通りです。

(1) 平成 20 年度特別展（条約と御署名原本に見る近代日本史）

- ・貴重な資料を実際に見ることが出来大変興味深い。近代日本史を語る上でどれ一つ欠かすことの出来ない資料を一度に見ることが出来ることからその価値は非常に高いと思う。
- ・めったに見られるものではない貴重な御名御璽と大臣副署ですので、歴史を学ぶものとしては、とてもためになります。
- ・年表は、年代が下の方に記入されているので、分かりづらかった。
- ・年表表示でポイントとなる項目が記載されているので非常に使いやすい。ただ、年度表示がはっきりせず見にくいように思う。
- ・年表検索はわかりやすくよかった。

(2)日露戦争特別展

- ・興味のある分野なので、見ていて為になる。
- ・用語集や資料画像など、日露戦争を詳しく学習する上で非常に役に立つと思います。
- ・非常に面白かった。日露戦争は長年関心があった為、インターネットで気さくに閲覧できたのが良かった。
- ・幾つかのコラム（年表と資料画像、用語集、テーマで見る日露戦争など）により、日露・戦争の多面性を知ることができる。

(3) 公文書に見る岩倉使節団

- ・使節団の動きと、世界や日本のその時の動き、情勢が、ラベル選択で選べ、使いやすく比較できよと思います。
- ・用語集がとても見やすかった。色分けされているのもよかった。
- ・岩倉使節団は日本外交史の中でも重要な位置を占めており、その関係公文書を集めたこの企画展は興味深いものでした。
- ・時代背景が文書からとてもよく伝わってきて非情に興味深かった。
- ・1年10ヶ月もかかった使節団の苦勞がビジュアルでよくわかります。

(4) 公文書に見る日米交渉

- ・日米間における交渉がどのように進んでいったのかが視覚的にわかる特別展だと思います。
- ・歴史の現実を感じられ興味深い。但し、画像資料等については現代文も表示されているとより分かりやすい。
- ・日米開戦前の緊迫した状況がよくわかる企画展だったと思います。
- ・交渉のどの理由がどの結果になったのかつながりがわかりにくい。
- ・非常に解り易く解説されており、関連資料の検索についても詳しく案内されているので特別展は毎回素晴らしく感じております。

(5) 写真週報に見る昭和の世相

- ・身近な感じがして、分かりやすい。
- ・初期、中期、末期と記事の内容やトーンに違いがあり面白かったです。広告にも時代を
- ・「年表」の項目から実際の記事に飛べるリンク少ない。画像が DjVu 形式だけなので見えなかった。残念。JPEG でも見られるとありがたい。文のラストまできてトップに戻るジャンプ機能がほしい。
- ・写真を眺めているだけでも面白く、素人にはとっつきやすい。
- ・個人的な関心に近い部分があり余計面白く感じたが、見る時間が足りないくらい情報量もあり、ネット上のものとしては非常に充実した内容に思われる。

(6) 特集（終戦に関するアジア歴史資料センター公開資料のご紹介）

- ・短い文章でも開戦から終戦までを分かり易く的確にまとめられていると思います。アジア歴史資料センターでしか見ることのできないハル・ノートやポツダム宣言・戦艦大和の図面等貴重な資料を見ることができて感慨深かったです。
- ・企画そのものについては、内容が多岐に渡り充実しているので素晴らしいかと思いますが、特集ページの欄が長すぎ、どこにどのテーマがあるのかが分かりにくいことが残念だと思います。
- ・特別展とは異なるからかもしれないが、もう少し充実してほしい感じがする。
- ・終戦のことなどは、話でしか知らなかったもので、当時のことを知らない世代が多いので、この特集は、今後も何度か掲載されてはと思います。多くの方が共通の歴史を知り、将来につなげるのが重要だと思います。

4. その他のご意見・ご要望

- ・誰もが簡単にアジアの歴史の資料を見ることができるアジア歴史資料センターなのですが、あまり存在が知られていないように思います。もっと広く PR して利用者が増えるようになればと思います。
- ・徐々に公開資料の拡大をお願いします。
- ・戦後の資料も閲覧出来るようにしてほしい。
- ・今後は 3 機関の枠にとらわれず、他の公文書保管機関との連携も視野に入れて多くの資料公開をおこなわれるように希望します。
- ・DjVu 形式での閲覧に関しては、やはり少し問題があるのではないかと。今の時代、多くの一般的な PC では J P E G が主流であり、その形式で閲覧出来る方が、多くの方がアクセスしやすいのではないかと。